

<プロポーザル審査 審査基準表>

審査項目	審査の主な視点	確認方法	配点	備考
1 企画提案				
(1) 業務の基本的な考え方について				
策定方針に対する考え方	● 策定方針に合致した提案をしているか。	企画提案書	10	
現行計画に対する理解度	● 現行計画の内容を把握、本市の特性・課題を認識し、現行計画と整合した提案をしているか。	企画提案書	5	
上位計画・関連計画等への理解度	● 本市上位計画・関連計画、最新の国や県の環境行政の動向を把握し、整合した提案をしているか。	企画提案書	5	
(2) 業務プロセス及び支援体制について				
業務全体のプロセス	● 効率的かつ無理のない業務計画を策定しているか。	企画提案書	5	
会議等の支援体制	● 環境審議会及び庁内会議に対する支援体制は十分か。	企画提案書	5	
(3) 提案内容について				
基礎調査及び市民意識等の把握	● 基礎調査の手法や市民及び事業者に対する意識調査（アンケート）の手法、環境教育の促進に関する調査の手法は適切か。	企画提案書	10	
環境指標及び目標値の検討	● 環境指標及び目標値の検討内容は合理的か。また、十分な支援が見込めるか。	企画提案書	5	
包含する計画に対する提案	● 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）、気候変動適応計画、生物多様性地域戦略及び環境教育等推進行動計画を包含する計画策定となる提案をしているか。	企画提案書	10	
その他事項	● 独創性のある提案など他と比較してアピールできるものがあるか。また、本市の実情にあわせて適正なものか。	企画提案書	10	
2 事業者の概要				
業務実績	● 他自治体で環境基本計画策定委託業務やそれに類似する業務に関する実績があるか。	様式3・4	5	
3 実施体制				
実施体制	● 本業務を完遂できる組織体制（人員）となっているか。	様式5	15	
4 価格提案				
本業務に係る見積金額	● 見積限度額（9,600,000円）に対する見積金額	見積書	10	最低価格順に点数を配分 ・2者：10・5 ・3者：10・5・1 ・4者：10・7・4・1 ・5者：10・7・5・2・1 ・6者：10・8・6・4・2・1
5 社会的価値の実現				
女性の活躍促進	● 女性の活躍促進に関する取組を行っているか。	事務局確認	1	
ワーク・ライフ・バランスの推進	● ワーク・ライフ・バランスの推進を行っているか。		1	
環境マネジメントシステムの導入	● 環境マネジメントシステムを導入しているか。		1	
障がい者等雇用の取組	● 障がい者等雇用に関する取組を行っているか。		1	
個人情報の適切な取組	● 個人情報の適切な取組に関する認証を受けているか。		1	
合計			100	